

敦賀開業後の福井駅までの特急乗り入れに関する意見書（案）

北陸新幹線金沢・敦賀間については、平成34年度末の敦賀開業に向け、工事等が着実に進められているが、金沢・敦賀間の認可の前提であったフリーゲージトレインの導入が間に合わないため、現在特急「サンダーバード」「しらさぎ」が直通している北陸と関西・中京との移動については、敦賀開業後、当面、敦賀駅において乗換えが生じることになる。

北陸と関西・中京との間は鉄道旅客流動が大きいことから、現在、与党福井駅先行開業等検討委員会において、新幹線と特急との上下乗換えなど乗換え利便性の確保策が検討されており、これと併せて、今後、敦賀開業後の並行在来線区間への特急乗り入れについても検討することとされている。

敦賀開業後は、北陸新幹線の福井駅や南越（仮称）駅からの乗客は、すぐに敦賀駅で乗り換えるため、新幹線による時間短縮効果がほとんどなくなる見込みである。また、敦賀駅における上下乗換えは、北陸と関西・中京間を移動する乗客で大混雑が予想されることから、福井駅まで特急を乗り入れることにより、敦賀駅における混雑が緩和され、乗換え時間の短縮が図られる。

こうしたことから、敦賀開業後も福井駅まで特急「サンダーバード」「しらさぎ」を存続させるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年3月14日

福 井 県 議 会